



広島なぎさ高校

【所在地】広島市佐伯区海老山南 2-2-1

【TEL】(082) 921-2137

【校長名】立上良典

【ホームページ】<http://www.nagisa.ed.jp/high/>

平成 30 年度 生徒募集要項

●募集人員

普通科：一般入試 約 25 名(男女)

●試験日・試験科目

〔一般入試〕2月13日(火) 国語・数学・英語
出願資格

(1) 専願

- ・中学3年間の9教科での5段階評定平均が4.4(118/135)以上、または、中学第3学年の5教科での5段階評定平均が4.6(23/25)以上
- ・私立高校の受験は、本校のみとする。

(2) 併願

- ・内申点基準なし

〔推薦入試〕行わない

●合格発表

2月15日(木) 正午にホームページで合格者受験番号発表。

学 校 情 報

広島なぎさ高校は鶴学園の中核校の一つ。2015年に創立50周年を迎えた。広島なぎさ中学との6年間一貫教育を行うほか、近くのなぎさ公園小学校からも接続している。

向学の刺激満載の校舎は、中庭に面した図書館の読書スペースなどの特徴的な施設も備え、校舎のあちらこちらに個性的な形状や色彩を持つイスやテーブルが備えられ、生徒たちの創造力をかきたてる。幅5メートルをとった教室前の廊下1学年を収容できるシアター形式の教室と一般教室。人工芝のグラウンドや二つのアリーナを持つ体育館など、充実の施設である。

4つの教育目標「21世紀型高学力の養成」「国際性の涵養」「創造性の練磨」「人間力の育成」に基づいて、さまざまな教育プログラムを作り込んできた。森、ロボット、彩、調理、ホームプロジェクト、つながり、人間、など特色ある授業名がずらりと並ぶ。これらは特色を目立たせるために作られたものではなく、生徒ひとりひとりに何が必要なのかを求め続けた結果の産物である。さらにはこれに満足することなく、常に新しいものを追求し続けている。これらのプログラムを経て成長した上級生の資質や行動様式が、「なぎさスタンダード」として後輩のモデルとなっていく。こうした学校独自の理念や目標と確かなつながりを持った教育が展開されてこそ私学としての価値があるというもの。この学校は、そうした本来の私学らしさを持っており、決してぶれない。

またこれらの目標を実現するためには「受験対応型・注入方式」といわれる知識の詰め込みによらず、子供たち自らが問題意識や課題意識をもって主体的、積極的に動くことによって実現しうるものである。これを具体的に形にし、心を伝えながら実践するところに、この学校の群を抜いた教育の質の高さを見ることができる。同校独特の本物の学びを追求する「ひとすじなわけではない進学校」と形容される取り組みは、無理やりに詰め込んだ蓄積型の学力ではないだけに、本物・正統派と評価されている。

(学習共同体グループ：河浜)

平成 29 年度 入 試 結 果

入試結果

〔推薦入試〕

- 受験者数 0 名
- 合格者数 0 名
- 入学者数 0 名

大学の合格実績

〔現役生〕186 名中 (実績には過去生を含む)

国立大	45 名	私立大	363 名
公立大	9 名	海外大学	2 名

前年度との変更点

●平成 23 年以来の一般入試復活

- ・高校1年次はなぎさ中学の生徒と別クラス。2年次より混合され、理系・文系クラスに分かれる。
- ・入学者に iPad の配布。活動実績・資格取得を保存、教科学習で利用。
- ・新大学入試への対応として、早期からの志望理由書作成を行う。

系列学校

広島工業大学

成績により進学できる。